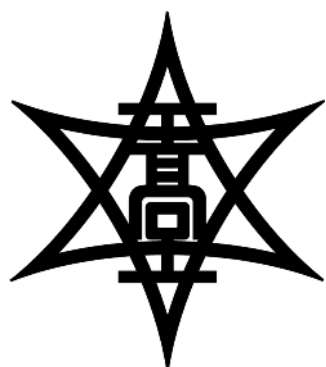


2015年度
(平成27年度)

学校教育自己診断

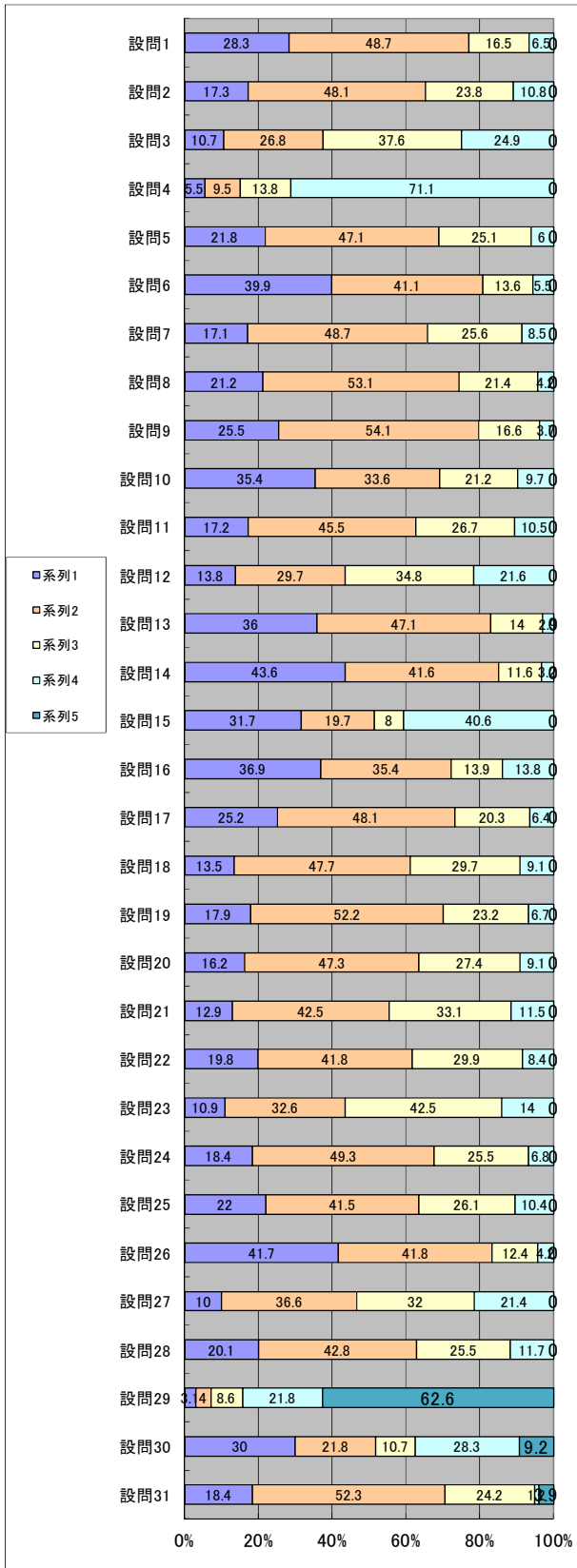
報告



大阪府立今宮工科高等学校

学校教育自己診断 生徒用 集計結果①

質問項目順



設問1 今工の学校生活は満足している。

設問2 学校へ行くのが楽しい。

設問3 最近、学校でいやだなと思うことがある。

設問4 学校で物がなくなったり、落書きされたりすることがある。

設問5 先生は生徒に親身になって対応してくれる。

設問6 この学校には、他の学校にない特色がある。

設問7 学校生活についての先生の指導は、納得できる。

設問8 先生は協力して生徒指導に当たっている。

設問9 先生は、責任をもって、授業やその他の仕事に当たっている。

設問10 自分には将来の夢や目標がある。

設問11 ホームルームなどで将来の進路や生き方について考える機会がある。

設問12 将来の進路に不安はない。

設問13 学校は、進路についての情報をよく知らせてくれる。

設問14 高校生活は、人間形成に大切な時期である。

設問15 部活動に積極的に取り組んでいる。

設問16 部活動に積極的に取り組むことは、将来(人生)の役に立つ。

設問17 校内では規則・ルールが守られている。

設問18 校内では身勝手な振る舞いが少なく、他人を思いやる道徳的な振る舞いが多い。

設問19 授業中は、集中できている。

設問20 社会のルールや命の大切さについて学ぶ機会が多い。

設問21 人権の大切さを学ぶ機会がある。

設問22 授業の中で新しい発見やおどろきがある。

設問23 授業で自分の考えをまとめたり、発表することがよくある。

設問24 学校行事は、みんなが楽しく参加できるように考えられている。

設問25 授業中の態度(私語、忘れ物、携帯電話OFFなど)は良好である。

設問26 校内では、挨拶がかわされている。

設問27 校内では、清掃がいきとどいている。

設問28 今工生であることに誇りを持っている。

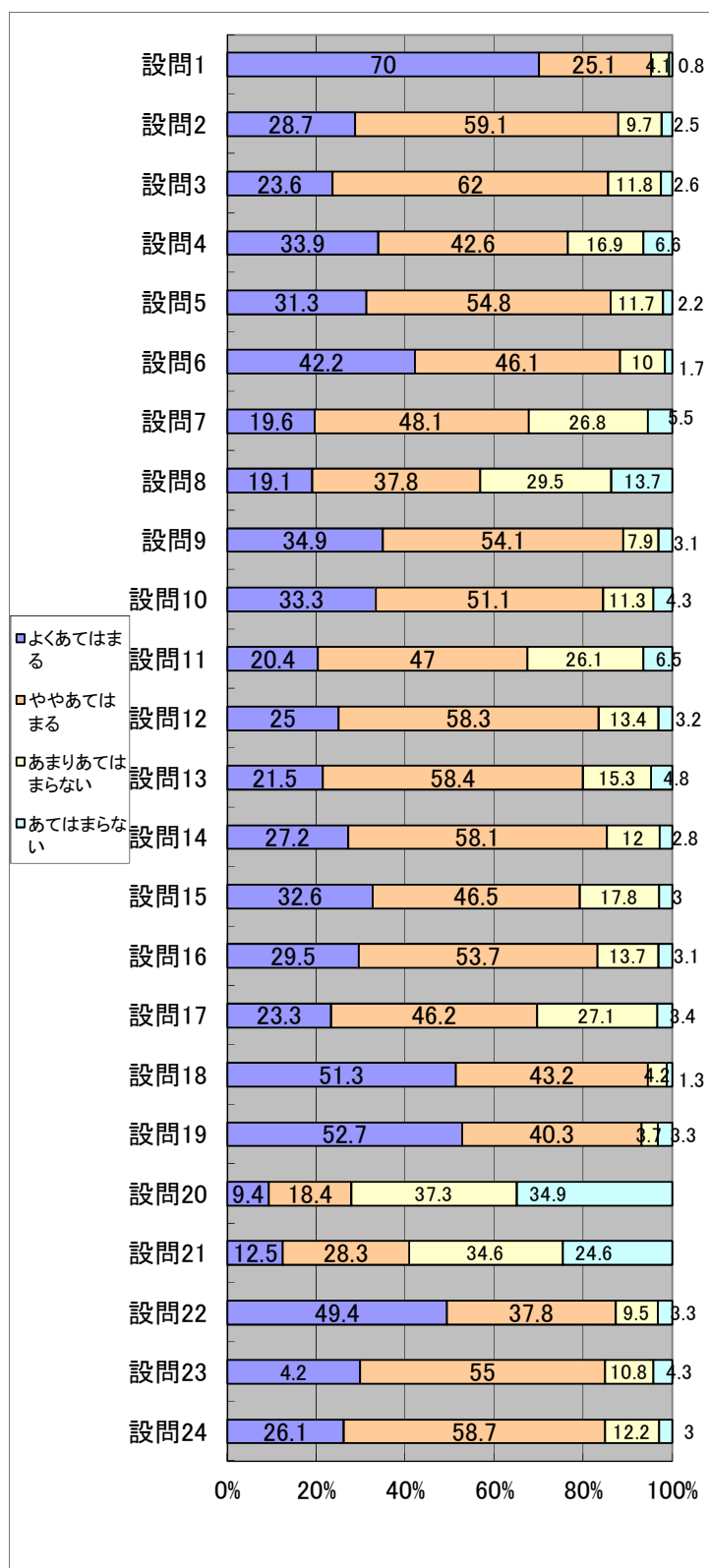
設問29 平日の授業以外での学習の時間はどれくらいですか?(補習・塾などを含む)

設問30 アルバイトをしていますか?

設問31 アルバイトは学業に影響があると思いますか?

学校教育自己診断 保護者用 集計結果

質問項目順



1. お子さんを今工に入学させて良かったと考えている。
2. 学校は、教育方針をわかりやすく伝えている。
3. 学校は、保護者の願いにこたえている。
4. お子さんは学校生活について楽しそうに話している。
5. 学校の雰囲気がよく、生徒たちが生き生きしている。
6. 今工は、色々特色のある取組をしている。
7. お子さんの学校生活はよくわかっている。
8. お子さんの友人関係はよくわかっている
9. 今工の教員は熱心に指導に当たってくれている
10. 今工の学習指導には満足している。
11. 学校は生活指導の面で、家庭への連絡や意思疎通をきめ細かく行っている。
12. 学校は、生徒に生命を大切にすの心や社会ルールを守る態度を育てようとしている。
13. 学校は、生徒に人権を尊重する意識を育てようとしている。
14. 学校は、教育情報の収集や提供の努力をしている。
15. 学校から進路に関する情報が豊富である。
16. 授業公開をするなど、今工は開かれた学校づくりに積極的だと思う。
17. お子さんは、授業に集中して臨んでいると思う。
18. 校則は守られている。
19. お子さんの成績についてはよく知っている。
20. アルバイトは学業の邪魔になっている。
21. 学校の授業以外にも勉強を頑張っている。
22. 文化祭・体育祭、宿泊行事などの学校行事に、お子さんは積極的に参加している。
23. 学校の施設・設備は、学習環境の面で満足できる。
24. 学校の雰囲気は、学習環境の面で満足できる。

学校教育自己診断 教員用 集計結果

質問項目順



- 1.この学校の教育課程について、教職員で日常的によく話し合っている。
- 2.この学校の教育活動には、生徒や保護者のニーズにあった特色がある。
- 3.教育課程の編成に当たって、学習指導要領の趣旨が生かされている。
- 4.教育活動全般にわたる評価を行い、次年度の計画に生かしている。
- 5.評価の在り方について話し合う機会がよくある。
- 6.生徒の問題行動がおきた時、組織的に対応できる体制が整っている。
- 7.様々な問題行動の防止のための早期指導に学校全体で心がけている。
- 8.教育相談体制が整備されており、生徒は学級担任以外の教員とも相談することができる。
- 9.生徒指導において、家庭との緊密な連携ができています。
- 10.校則が、生徒の実態や人権尊重の立場から適切であるかについて、生徒や教職員の間で話し合う機会がある。
- 11.生徒が望ましい勤労観、職業観を持つことができるよう、各学年に応じた系統的な進路指導を行っている。
- 12.生徒一人一人が興味・関心、適正に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい情報提供を行っている。
- 13.ホームルーム活動を主とした学級経営の改善に、学級や学年、学校全体で取り組んでいる。
- 14.学校行事が生徒にとって魅力あるものとするために、工夫・改善を行っている。
- 15.教育活動において、生徒に社会規範や市民道徳を守る意識が育まれる機会をつくるよう配慮している。
- 16.学習指導や教材について精選・工夫を行っている。
- 17.今工は人権尊重の教育が充実していると思う。
- 18.校長は自らの教育理念や学校運営についての考え方を明らかにしている。
- 19.学校運営に校長のリーダーシップが発揮されている。
- 20.学校運営に教職員の意見が反映されている。
- 21.教職員の適正・能力に応じた校内人事や校務分掌の分担がなされ、教職員が意欲的に取り組める環境にある。
- 22.各分掌や各学年間の連携が円滑に行われ、有機的に機能している。
- 23.職員会議をはじめ各種会議が、情報交換と課題検討の場として有効に機能している。
- 24.会議の結果が教育活動や学校運営に生かされている。
- 25.教職員間の相互理解が十分になされ、信頼関係に基づいて教育活動が行われている。
- 26.日々の教育活動における問題意識や悩みについて、気軽に相談しあえるような職場の人間関係ができています。
- 27.この職場においては、教職員の服務規律への自覚が高い。
- 28.事故、事件、災害等に対して迅速かつ適切な対処ができるよう、役割分担が明確化されている。
- 29.この学校では、清掃がいきとどいている。
- 30.施設・設備の拡充は、長期的見通しに立って計画されている。
- 31.施設・設備について日常的に点検や管理が行われている。
- 32.各教科の備品や教材教具が十分に活用されている。
- 33.校内研修組織が確立し、計画的に研修が実施されている。
- 34.校内研修は、教育実践に役立つような内容となっている。
- 35.学校内で他の教員の授業を見学する機会がよくある。
- 36.教員の間で、授業方法等について検討する機会を積極的に持っている。
- 37.研修・研究に参加した成果を、他の教職員に伝える機会が設けられている。
- 38.指導要録の記入。点検が年度内に適正に行われている。
- 39.個人情報保護の観点から、生徒の個人情報に関する管理システムが確立している。
- 40.教育活動に必要な情報を積極的に収集し、教職員や生徒・保護者への周知に努めている。